



2020年4月 MSCニュースレター

MSC(海洋管理協議会)日本事務所

目次



マーケット情報

- [イオン\(株\) MSC認証ツナマヨのおにぎり販売開始](#) P. 4
- [\(株\)シヨクリュー 全拠点でMSCのCoC認証を取得することを発表](#) P. 5
- [イオン 母・父の日ギフト MSC認証水産物の詰め合わせを販売](#) P. 6
- [西友 MSCラベル付き製品の取り扱いを拡大](#) P. 7
- [パナソニック\(株\) MSC認証水産物導入拠点を益々拡大](#) P. 8

漁業情報

- [ロシア、バレンツ海のズワイガニ漁業がMSC認証を取得](#) P. 10
- [ロシア、バレンツ海のカラスガレイ漁業がMSC認証を取得](#) P. 11

広報活動

- [共立女子大学 林田ゼミ MSCポスター&アニメーションを公開](#) P. 13
- [MSC認証取得のマルト水産カキ漁業の現場をMSCブログで特集](#) P. 14
- [科学誌ネイチャー「2050年までに海洋環境は回復可能」論文発表](#) P. 15

- [MSC認証取得状況](#) P. 16

マーケット情報



イオン(株) MSC認証ツナマヨのおにぎり販売開始



2020年3月

イオン株式会社が、MSC認証のキハダマグロとカツオを使用した「トップバリュ手巻おにぎりツナマヨネーズ」の販売を開始しました。

パッケージには、MSC認証を取得した持続可能な漁業で獲られた水産物であることを示す、MSCの「海のエコラベル」が表示されています。

同社は2017年より、紅鮭、筋子、明太子、炙りたらこといった様々なMSC認証具材を使用した世界初のおにぎり製品を展開しており、MSC認証のキハダマグロとカツオが使用されたおにぎりは、本製品が初めてとなります。

また、5月からは、トップバリュの寿司としては初となるMSCラベル付きの手巻き寿司も発売される予定です。MSC認証のキハダマグロを使った「トップバリュ手巻き寿司(MSC認証ツナマヨ巻)」と、MSC認証の明太子を使った「トップバリュ手巻き寿司(MSC認証高菜明太巻)」の2品で、5月20日(水)より、販売予定です。



MSC「海のエコラベル」付き
「トップバリュ手巻おにぎりツナマヨネーズ」

トップバリュのMSC「海のエコラベル」付き製品：<https://www.topvalu.net/search/item?word=MSC>

(株)シヨクリュー 全拠点でMSCのCoC認証を取得することを発表



2020年4月1日

OUGホールディングス株式会社のグループで、市場外流通を担う株式会社シヨクリュー(以下シヨクリュー)は、SDGs目標14の「海の豊かさを守ろう」に関する取り組みとして、2022年3月までに同社の全35拠点でMSCのCoC認証を取得することを発表しました。

シヨクリューは2018年に関東エリアでCoC認証を取得し、2020年4月1日時点で、認証水産物の取り扱いが可能な支社・営業所は合計11拠点にまで拡大しています。

同社は、海外や国内のMSCなどの認証を取得した生産者とともにマーケットに合った商品作りにも取り組むなどし、認証水産物の取扱い拡大を通じて、持続可能な社会づくりを目指しています。

株式会社シヨクリュー リリース

<https://www.shokuryu.co.jp/upload/news/pdf00000017.pdf>

株式会社シヨクリュー サステナビリティウェブサイト

<https://www.shokuryu.co.jp/sustainability/>



イオン 母・父の日ギフト MSC認証水産物の詰め合わせを販売



2020年5月

イオンで母の日・父の日のギフトとして、MSCエコラベル付きのビンナガマグロとカツオの詰め合わせ「MSC認証 第八永盛丸 びん長まぐろかつお尽くし」が注文できるようになりました。

このギフト商品は、ビンナガマグロの刺身、カツオたたき、カツオ刺身、おろしポン酢がセットになっており、焼津港を本拠地に創業された石原水産株式会社で加工・製造されます。同社は昨年、契約する遠洋一本釣り漁船の「第八永盛丸」とともに、ビンナガマグロとカツオで、水産資源や環境に配慮した持続可能な漁業の証であるMSCの漁業認証を取得しています。

「MSC認証 第八永盛丸 びん長まぐろかつお尽くし」は、6月16日まで、イオンのカタログ、オンラインから注文可能です。



「MSC認証 第八永盛丸 びん長まぐろかつお尽くし」イメージ

内容: かつおたたき黒潮造り250g、かつお刺身170g、びん長まぐろ刺身200g、おろしポン酢140ml
店頭お申込み締切日: ~ 6/16(火)まで
お届け期間: 5/7(木)~6/21(日)

西友 MSCラベル付き製品の取り扱いを拡大



2020年5月

合同会社西友は今年3月、持続可能な水産物調達を促進するとし、MSCエコラベル付きの「お魚ミンチを使った麻婆豆腐」、「お魚ミンチを使った青椒肉絲」、「減塩さば」、「明太子」、「たらこ」の販売を開始しました。（地域や店舗によって取扱いが異なり、販売していない店舗もあります。）

同社は、親会社であるウォルマートが掲げる「Global Responsibility」というグローバルな取り組みのもと、社会課題や環境問題の解決に向けて、「機会創出」「環境」「地域社会」の3つを注力分野と定め、お客様やお取引先様、NGOや自治体の皆様と協力し、サステナビリティ・社会貢献活動を推進しています。

「環境」に関しては、「人々の暮らしと環境を持続させる商品を販売すること」を最終目標の一つとしており、水産物における認証商品の拡充や「みなさまのお墨付き」をはじめとするプライベートブランド商品の原料（パーム油・紙パルプ等）や容器包装を持続可能なものに切り替えるなど、各活動を推進するとしています。



店舗で取り扱われているMSCエコラベル付き製品一例

合同会社西友 リリース:

https://www.walmartjapaneseiyu.com/media-library/document/pdf/_proxyDocument?id=00000171-14e6-da35-a5fd-94ee49e10000

パナソニック(株) MSC認証水産物導入拠点を益々拡大



2020年5月

パナソニック株式会社(以下パナソニック)は、2018年3月に社員食堂におけるMSC認証水産物の導入を開始しました。企業が社員食堂で継続的に認証水産品を提供するのは国内で初めてのケースで、この導入に際して、社員食堂を運営するエームサービス株式会社(以下エームサービス)がMSCのCoC認証を取得しました。

全国に多くの社員食堂を有するパナソニックですが、大阪府門真市の本社での導入を皮切りに、昨年12月には、エームサービスが運営するすべてのパナソニック社員食堂でのCoC認証取得が完了しました。

パナソニックは他の複数の給食事業会社とも協同し、2020年3月末時点で、累計42拠点がCoC認証を取得しています。同社は今後も、持続可能な社会作りや、SDGs目標14の「海の豊かさを守ろう」の達成への貢献に向け、サステナブル・シーフードの社員食堂への導入を進めていくとともに、他企業等とも連携しながらサステナブル・シーフードの認知向上・普及に向けた取り組みを進めていくとしています。

パナソニック株式会社 リリース: <https://panasonic.co.jp/citizenship/activity/2020/03/post-80.html>

【パナソニックの取組み紹介動画】 海洋資源の保護を社員食堂から始めよう！～サステナブル・シーフードの取組み～
<https://channel.Panasonic.com/jp/contents/26317/>



食堂の喫食の様子(パナソニックAP社宇都宮)



エームサービス提供
MSC認証水産物を使用したメニューの一例

漁業情報



ロシア、バレンツ海のズワイガニ漁業がMSC認証を取得



2020年4月7日

バレンツ海で操業するロシアのズワイガニ漁業が新たにMSC認証を取得しました。申請者はロシア北西部の複数の漁業会社によって設立された Association of Crab Catchers of the North です。漁法はかにかごで、2019年の年間漁獲量は19,505トンでした。現在新しい漁船を造船しており、近年中にさらなる漁獲能力の向上が見込まれています。

漁獲されたズワイガニは船上で加工、冷凍された後、直接または輸送船にてロシア、ノルウェー、オランダの港に水揚げされ、主にEUとアメリカに向けて輸出されます。

審査はMSCの漁業認証規格に則って、第三者審査機関であるLloyds Register (Acoura) 社によって行われ、資源状態、漁業による環境への影響、漁業の管理システムが検証された結果、この漁業は持続可能であるとして認証されました。

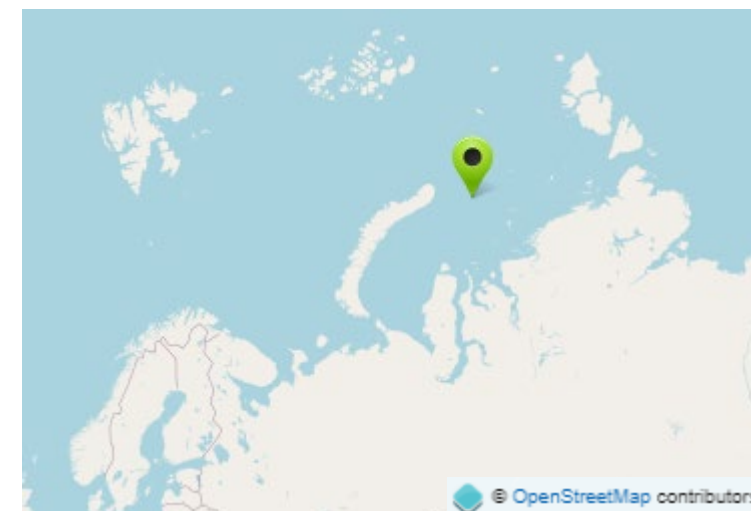
ただし、資源評価、絶滅危惧種への影響、管理システムの評価については4年以内に改善すべき条件が付与されました。

詳しくはMSCのウェブサイトをご覧ください。
[Russia Barents Sea Opilio Trap](#) (英語のみ)

画像提供:
NOAA Fishery



ズワイガニ (*Chionoecetes opilio*) 英名: Snow Crab



対象漁業の操業海域

ロシア、バレンツ海のカラスガレイ漁業がMSC認証を取得



2020年4月7日

バレンツ海で操業するロシアのカラスガレイ漁業が新たにMSC認証を取得しました。申請者はNorth-West Fishing Company-Murmansk 社とNorth Fisheries 社から成るグループです。漁法は底びき網で、2018年の年間漁獲量は2,357トンでした。

漁獲されたカラスガレイは船上で加工、冷凍された後、直接または輸送船にてロシア、ノルウェー、オランダの港に水揚げされます。船上の加工場および輸送船ではトレーサビリティが確保されているため、CoC認証は水揚げ後のサプライチェーンから必要となります。

審査はMSCの漁業認証規格に則って、第三者審査機関であるLloyds Register (Acoura) 社によって行われ、資源状態、漁業による環境への影響、漁業の管理システムが検証された結果、この漁業は持続可能であるとして認証されました。

ただし、漁獲管理方策、漁獲制御ルール、絶滅危惧種への影響については4年以内に改善すべき条件が付与されました。

詳しくはMSCのウェブサイトをご覧ください。

[Russia Barents Sea Greenland Halibut](#) (英語のみ)

画像提供:
NOAA Fishery



カラスガレイ (*Reinhardtius hippoglossoides*) 英名: Greenland Halibut



対象漁業の操業海域

広報活動

共立女子大学 林田ゼミ MSCポスター&アニメーションを公開



共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 林田ゼミの2019年度の3年生が授業で制作した、MSCのPRポスターおよびアニメーションの最終版が完成しました。各作品をMSCブログで紹介しています。



アニメーション動画はこちらからご覧になれます
<https://www.youtube.com/watch?v=P8bljNUp2VU>

各作品の紹介はこちら
共立女子大学・林田ゼミ MSCのPRポスター&アニメーションが完成!
<http://msc-japan.blog.jp/archives/81918259.html>

MSC認証取得のマルト水産カキ漁業の現場をMSCブログで特集



2019年12月にMSC認証を取得したマルト水産のカキ漁業を、海洋ジャーナリストの瀬戸内千代さんが現地取材しました。その特集記事をMSCブログに公開しました。

邑久町の海でカキが適切な管理のもと大切に育てられていること、邑久町漁協内に「MSC認証チーム」を結成し認証取得に取り組んだこと、マルト水産の工場でどのようにトレーサビリティが確保されているかなど、全3回で紹介しています。



特集記事はこちらからご覧ください。

- [マルト水産が垂下式カキ漁として世界初のMSC認証を取得！ 垂下式ってどんな方法？（連載その1）](#)
- [マルト水産が垂下式カキ漁として世界初のMSC認証を取得！ 本審査入りから1年足らずのスピード取得（連載その2）](#)
- [マルト水産が垂下式カキ漁として世界初のMSC認証を取得！ マルト水産の工場見学と認証授与式（連載その3）](#)

科学誌ネイチャー「2050年までに海洋環境は回復可能」論文発表



2020年4月15日

科学雑誌『ネイチャー』に、「海洋環境は2050年までに大幅に回復させることができる。その実現のためには、気候変動の緩和や海洋汚染の軽減とともに、MSC認証漁業と持続可能な水産物のサプライヤーが重要である」という内容の論文が発表されました。

これを受けて、MSC漁業規格ディレクターのエルネスト・ジャルディムが、「MSCは魚を管理するのではなく、人々に意欲を起こさせるのです」というメッセージを発信しました。

豊かな海を取り戻すことができるかどうかは、私たちの選択にかかっているとジャルディムは述べています。



MSCは魚を管理するのではなく、人々に意欲を起こさせるのです <https://bit.ly/3hmZPvH>
『ネイチャー』誌の論文(英語) Rebuilding marine life <https://www.nature.com/articles/s41586-020-2146-7>

MSC認証取得状況(2020年4月30日時点)



●MSC漁業認証 取得漁業数

世界・・・408件(370件)／日本国内・・・6件(6件)

●MSC漁業認証 審査中漁業数

世界・・・90件(107件)／日本国内・・・2件(2件)

●CoC認証 取得事業者数

世界・・・5,153件(4,640件)

日本国内・・・280件(221件)

●MSCエコラベル付き製品数

世界・・・42,000品目以上(37,000品目以上)

日本国内・・・918品目(755品目)



※()内は前年同月の数字



ありがとうございました

このニュースレターに関する問い合わせ先

MSC(海洋管理協議会)日本事務所

Tel: 03-5623-2845

Email: MSCJapan@msc.org

MSC日本事務所の情報はこちらもどうぞ

ウェブサイト: <https://www.msc.org/jp>

Twitter: https://twitter.com/MS_C_Japan

Facebook: https://www.facebook.com/MS_CJapan/

Instagram: <https://www.instagram.com/mscjapan/>

ブログ: <http://msc-japan.blog.jp/>